



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

Rotary International

週報

— さあ、今こそ我等の出番だ —

2011~2012 年度 会長 濱仲 幸弘

Vol46 No.45 平成 24 年 6 月 19 日

第2233回 例会 報告 — 6 月 19 日 —

本日の司会

酒井 S A A 委員

第2233回例会

点
全
員
協
議
会
鐘
ニ
コ
ニ
ボ
ッ
ク
ス
委
員
会
報
告
幹
事
報
告
会
長
の
時
間
お
客
様
紹
介
ロ
タ
リ
ー
ソ
ン
グ
点



ロータリーソング

『我等の生業』

お客様紹介

濱仲 会長

○澤井 潔 様 (公益財団法人鉄道総合技術研究所)

会長の時間

濱仲 会長

この会場での例会は、今日が最後となります。会長として年度の総括は最終例会に行いますが、今日は感謝の気持ちも含め、これまで言わなかった個人的な生活環境を話したいと思います。私の先祖は、8代將軍



吉宗が行った享保の改革の頃、武蔵野の新田開発に併せて、今の檜原村の山奥から出てきました。元は武田の落ち武者だという話もありますが、確認のしようがありません。戸倉新田の開発請負人は、我が家の東隣、戸倉家の先祖です。戸倉家の記録によると、移住してきたのは享保14年(1729年)とのこと。当時の住民台帳はお寺の過去帳だったわけですが、戸倉新田の寺である満福寺は、こちらが落ちていてから、先祖たちが檜原から解体して持ってきた寺ですので、最初の正確な状況は分からないのです。しかし、西隣の平野家らと共に、第一次開拓団だったはずですから、だいたい合っているでしょう。ということで、先祖が戸倉に住み着いてから283年目ということになります。まあ、よくも潰れずに今まで持ったものですね。私が小学生になる前の話ですが、当時の都議会選挙で、父が選挙違反で捕まったことがありました。それ以来、父は選挙嫌いになったというか、選挙戦からは一

歩身を引くようになりました。まだ若いうちから民生委員や社会福祉協議会に打ち込んだのは、選挙事務所に顔を出さない言い訳にするためだったはず。父は最後社会福祉協議会の会長で終わりましたが、決して税金から給料を貰うような役職に就くことはありませんでした。全部、持ち出しばかりです。私も同じ考え方を受け継いでいます。奉仕活動はしますし、地域社会から求められる活動もしますが、決して税金・公金で支払われる給料をもらって、それを生活費とするような活動をするのではないでしょう。生活費は自分で稼ぎます。会社と生活の基本である濱仲家は、私が維持します。そんな気持ちを持って、これからも生きていきますので、RC会長が終わってもよろしくお引き回しの程お願いいたします。

幹事報告

高橋 幹事

①来週6月26日午後6時よりパレスホテル立川で最終例会を開催します。②6月15日に本年度第3回会長幹事会があり出席して参りました。③6月18日に多摩中グループの会長幹事会打ち上げ会があり出席して参りました。④6月25日に東京武蔵RCの最終例会に会長と出席して参ります。⑤6月28日午後6時より坐和民に於いて理事委員長慰労会を開催します。⑥昨日の会長幹事会の時、エンドポリオマークを付けたTシャツを作りましたので購入して頂くようにと依頼がありました。1枚2,000円で2割がポリオ撲滅のために使われます。



委員会報告

出席委員会

山内 委員長

会員数: 39名 免除: 7名

メーキャップ済み: 1名

欠席: 4名 出席率: 87.5 %



《 前々回の訂正 》 メーキャップ済み: 1名
欠席: 1名 出席率: 93.1 % → 96.6 %

ニコニコボックス

中村早苗委員

濱仲会長・高橋幹事: 澤井様ようこそおいで下さいました。来年度よりよろしくお願いします。小向会員: 今期はお世話になりましたお陰様で、役目を何とか務めさせて頂きました。小椋会員: 岡田さんお帰りなさい! 二週間入院して、禁酒と正しい食生活と奥様の愛? でリフレッシュして、ビールはグラスに一杯しか飲めなくなったそうですが... どじょう鍋と熱燗で快気祝いはいかがでしょう... 岡田会員: 親睦旅行の際には、皆様に大変ご迷惑をおかけしました。2週間の検査入院の結果、今のところ身体の機能に支障はないようです。健康に感謝して。



全体会議

○委員会事業報告

司会: 高橋幹事

職業分類・会員選考委員会

近藤副委員長

委員長の富永さんが、ご欠席なので、私が代わって報告します。今年度は、手塚、酒井、中村の3人の方の入会に次いで、本日、原田雅章さんが入会されました。業種が「屋外広告」ということで、新しい枠を作りました。増強委員会及び会員のご努力に感謝します。



ロータリー情報委員会

大平委員長

【炉辺会合】会員各自が持っているロータリー全般に関する考えや想いを語り合い、それらを共有することは有意義なことであります。そこで、その場として、炉辺会合を4回に分けて行いました。各回とも多勢の会員のご参加を頂き、腹藏ない意見交換が行われ、親睦も深められましたが、ご都合がつかずに参加出来なかった会員もおられて残念でした。【入会前面談】新入会員の皆さんと、入会前の面談を行いました。このうち、①中村早苗さんは、母親が当クラブの前会員であり、姉さんが武蔵国分寺クラブの会員というロータリアン一家の方です。②中村隆生さんは、すでに二つのクラブで研鑽



を積んでこられ、今回は三つ目のクラブです。③原田雅章さんも二つ目のクラブであり、今年度はロータリーに縁の深い方の入会が特徴的でした。また、④酒井健さんは、ロータリーののみこみがはやく、⑤多田幹明さんは川畑聡前会員からの引き継ぎがよく行われていました。

規定審議・細則委員会

津野田委員長

平成22年度に作成を終えた、「クラブ運営マニュアル」について、実施に際してのフォローをテーマとしましたが、本年においては、会員各位よりの要望もなく、また、特に改善、偏向の問題点もなく、特別な活動はありませんでした。



プログラム委員会

倉島委員長

プログラム委員会としては、卓話については興味深い話題を講師にお願いしたいと思ってやってきましたけれども、なかなか謝礼もそんなに出来ませんので、あまり高名な方をお呼びする訳には行かないということで、身の周りの学生さんとか知り合いということで、下記のとおり通算6名の方お願いしました。①10月27日 米山留学生: 国際キリスト教大学4年生 ナルボア・クリスティーン様(ウガンダ)「自分史と将来について」②11月22日 国分寺医師会理事 佐藤文秀様「漢方について」③2月7日 交換留学生 ガブリエラ・ルーズニク様「ブラジルと自分の家族の紹介」④3月28日 国際親善奨学生 神宮司 真奈様「あの1年間で学んだこと」⑤3月6日 国立台湾芸術大学客員教授 由水 常雄様「正倉院の宝物」⑥3月27日 フローラサービスジャパン(株)代表取締役 難波希三子様「腸内細菌のフローラと人とペットの健康について」以上です。



米山奨学委員会

近藤委員長

副委員長の清水玉江さんが、退会されましたが、代わりに新進気鋭の中村早苗さんを入れて頂き、有難うございました。不景気のせいか会員からの寄付は、20万円と、やや少なかったのですが、濱仲会長からの10万円を加えて合計30万円を寄付しました。皆様のご協力に感謝します。



クラブ会報委員会

小向委員長

週報の発行は、例会開催ごとに、原則として2ページにまとめ、作成・発行しておりますが、掲載する記事が多くて、2ページに入らない場合は、合併号にしたり、記事の一部を次週に回したり、ページを



増やしたりしました。本年度の例会は46回ありましたが、合併号があり、発行回数は38回でしたが、増ページがあったため、総ページ数は、予定をかなりオーバーしました。週報の原稿は、原則として、報告・発言された方から頂くことになっておりましたが、大部分は頂けませんでした。原稿を頂けなかった場合、録音したものを再生し、これを聞いて原稿を作成しますが、聞き取り難い部分があったり、間違い無いようにと、いろいろ調べたりしますから、かなり時間が掛かります。短い報告であっても、5人～10人となりますと、かなりの量になります。今後、間違いをなくすることと編集する人の負担を和らげるためにも、原稿を提出して頂きたいとお願ひします。

社会奉仕・姉妹クラブ委員会

馬場委員長

社会奉仕委員会としましては、5つの項目を掲げ、地域に密着した、そして地域に貢献しようと言うことで、また、関係諸団体とよく連携して、安心安全の街造りや福祉の活動しようということで計画を行いました。



残念ながら渡辺委員長が退会されましたので、若干体調の良くない私とご高齢の木村委員でございますので、なかなか活動出来なかったということでございます。それでも、やるべきことは、きっちりとやらせて頂いたと思います。一つは、消防署、警察署の署長さんに例会においで頂き、そして卓話をさせて頂いて、街の防犯の状況などお話し頂き、ご理解頂いたと思っております。また、夜間パトロールにも参加しました。それから今年度も平兵衛まつりに参加し、ヨーヨーの販売をして収益金を国分寺の社会福祉協議会の方に寄付させて頂きました。また、国分寺まつりに参加し、綿あめの販売をして、その収益金を、聴導犬、介助犬、盲導犬の育成をしている団体に寄付を致しました。そういうことで、今年度も従来とあり、継続していくことが出来ました。

職業奉仕委員会

古川委員長

当初のひとつの目標としてお互いの職業を理解することということをおげさせて頂きましたが、今年度の活動としましては、濱仲会長、高橋幹事、倉島プログラム委員長のご英断で移動例会として

リオンさん、鉄道総研さん、観桜例会として日立中央研究所さんへお伺いさせて頂きました。リオンさんでは企業としての社会貢献に感銘を受けましたし、鉄道総研さんではリアモーターカーのお話に夢が



広がりました。日立中央研究所さんではもちろんお庭もすばらしいのですが、改めて日本の技術の高さを感じることができました。今年度はお互いの職業を良く知ることのできた良い年度であったと思います。また奉仕プロジェクトグループの一員として駅周辺のパトロールなどの活動に積極的に参加しました。

会場監督委員会

照木委員長

会場監督委員会のご報告を致します。(1)年度初めの委員は6名でした。年度方針スローガンを以下に掲げました。①いつも明るく、元気に、笑顔を絶やさず、礼儀正しく。②会員の皆様が毎週の例会参加を楽



しみにするようにくつろいだ雰囲気を作り出し、品位と秩序を重んじる。③お客様に対してはCS精神で最大限の気配りを心がける。④例会運営が滞りなく進められるよう会長、幹事、各委員会とコミュニケーションを密にする。(2)具体的に進めたことは、①毎週充実した例会にするために必要に応じ、卓話情報を事前に皆様へ配信。②毎回例会次第を作成し、リスクマネジメントとして誰でも進行可能にした。メンバーは途中から3名になり、古川委員、酒井委員には大変ご足労をおかけしました。職務をはたすことができたのは関口前会場監督委員長から引き継いだ資料および手引書でした。心からお礼を申し上げます。至らぬ点は多々ありましたが、皆様全員のご協力により職務を全うすることができ感謝致します。

新世代委員会

内田委員長

今年度の計画として、30歳までの若い世代を対象に、自己啓発や社会奉仕の意識付け及び将来の指導者育成に有効なプログラムとして2つの実施目標を掲げました。(1)RYLAセミナーへの参加については、



当地区の第8回セミナーが9月中旬に府中市生涯学習センターにおいて開催され、35名の学生・社会人が参加しました。当クラブからは前年度に引き続き鉄道総研の職員が参加し、貴重な経験を積ませて頂きました。私自身も初日の講演会聴講及び最終日の成果発表会や懇親会に参加し、若い世代の清新な考え方・行

動に触れ、頼もしさを感じました。次年度も関係企業や縁故の学生の方々のご推薦をいただくようお願いします。(2)青少年交換留学プログラムの復活に向けた検討については、過去の経緯等の情報収集を行いました、具体的なプログラムの作成には至りませんでした。

クラブ特別基金委員会

亀田委員長

私が委員長で副委員長が篠原さんで、この二人が担当しておりました。ご承知のように、これはクラブの基金で、財産を守る委員会でごさいます。たまたま、昨年度は45周年ということで、一部取り崩し、使用させて頂きました。以後、今年度は一切使わない、守ることができました。お陰さまで有難うございました。



財団プログラム委員会

木口委員長

当期の財団プログラム委員会は、小椋副委員長と2人で担当させて頂きました。1. 当年度のロータリー財団への寄付金状況をご報告いたします。(平成24年6月12日現在)(1)年次寄付:会員1人当



り100ドル 4, 200ドル(2)ポリオプラス寄付 1, 000ドル(3)ベネファクター寄付(濱仲会長) 1, 000ドル(4)ポールハリス・フェロー(高橋幹事・飯沼副幹事) 1, 187ドル(5)新入会員記念寄付 2, 136ドル(6)塩釜RC浦戸フェリー事業支援金 19, 187ドル(7)合計 28, 710ドル(2, 281, 600円)会員皆様のご協力に感謝します。2. 昨年11月1日の当クラブの例会において、2750地区ロータリー財団委員長・鈴木義明様を卓話にお招きして地区が抱える問題点やロータリー財団の変革についてお話を頂きました。(1)昨年3月11日の東日本大震災の義援金総額は、財団合計で10億1千万円集まったそうです。これが長期間活用されずに放置され、財団で検討の結果、義援金の2分の1を各地区および各RCに返金することとし、その活用は、各RCの判断に委ねることに決定したそうです。当クラブに返金された153万5千円は塩釜RCに義援金として送金致しました。(2)2013/2014年度から実行される「未来の夢計画」についてお話がありました。・現状の問題点として今ある14のプログラムを消化させるために僅かな手続きだけで5億も6億も掛かっている現状をもっと簡素化し、経費節減に努めるとのことでした。・国際親善奨学生への扱いを地区または各RCで考えなさいということで、全て簡素化し、600人いる財団職員の削減を図りたい。・ロータリーの存在を大きく知らしめるため

に、3万ドル以上のプロジェクトに関しては、きちっとしたプログラム、簡素化したプログラムを作成することとし、ある程度の権限を地区やクラブに委譲するよう変革することでした。・最後に財団への寄付をよろしくお願いしますとの要請がありました。

長期計画策定特別委員会

北田委員長

長期策定委員会は、大平会長のとき、初めて委員会がつくられました。この目的の一つが、毎年、会長が代わりますので、短期的仕事しか出来ないということで、長期計画を練ろうと言うのが主旨だと感じまして、当初5名、2年目から5名足して10名にする



と言うことで、第1期目は、5名選ばれ、副委員長としましては、倉島さんと関口さん、それから、丸岡さん、長尾さんの5名。第2期目に、山内さん、篠原さん、高相さん、桑原さん、照木さんの5名が選ばれました。初年度は6回、2年目は4回、計10回委員会を開催しました。その初年度につきましては、まず、東京国分寺RCの長所、欠点について倉島さんにまとめて頂きました。それから関口さんには、どんなことをやったらいいのか、社会奉仕につきましては、ご存知のようにニコニコボーリングを中止しましたので、その代わりに何かしようではないかと言うことで、関口さんにまとめて頂きました。短期的なものと長期的なものに分けて、とりあえず短期的なものにつきましては、放射能の測定器を国分寺市に寄付することが決まり、早速その行動をとって頂きました。長期につきましては、第2期目からいろいろ案を出して頂き、三つ決まりました、一つは介助犬を続けてやろうということ。二つ目は身体障害者の方々のために、何かお役にたつようなことをしようと言うこと。三つ目は、ニコニコ広場です。皆さんひとりずつアイデアを出して頂き、その中の三つをまとめた状態で、私の仕事が終わって、3年目の方々に引き継いで頂くということになりました。このロータリーに入って是非覚えて頂きたいのは、必ず友達をつかって、楽しいロータリー活動をして頂くということです。ゴルフをやっても良し、飲んでも良し、仕事の話をして良し、積極的に仲間をつかって、楽しく生きて頂きたいと思います。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会長 濱仲 幸弘 幹事 高橋 正典
会報委員長 小向 将介 副委員長 山内 千枝

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階
Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601

URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>